

令和6年5月教育長定例記者会見

令和6年5月29日（水） 15：00～

【発表項目】

- つくばサイエンス高校への普通科の設置について
- IBARAKI ドリーム・パス事業について
- 教員の魅力向上に関する取組について

【配布資料】

- 県立つくばサイエンス高等学校ハイスクールガイド
- 歴史館まつり

つくばサイエンス高校への普通科の設置について

1 内容

2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	
科学技術科⑥ (単位制)	普通科③ (単位制)	文系・理系両方に対応した選択科目 (文理融合型) 科学技術科の実験・実習機器を活用した探究活動
	科学技術科③ (単位制)	<u>学級数以外変更なし</u> 2年次から4領域 (ロボット、情報、建築、化学生物) を選択 大学、研究機関等と連携し最先端の研究分野を学習

※丸数字は、募集学級数を示す (学級定員は1学級40人)

<普通科のコンセプト>

- ・ 生徒の希望に応じて、全学問分野に対応可能な文理融合型の学びを目指す

<科学技術科のコンセプト (変更なし) >

- ・ 大学、研究機関、企業等と連携した探究活動 (課題研究) などを通して、生徒の興味・関心ごとを追究・探究する学びを展開

※今後、学校説明会 (8月、10月予定) などで中学生・保護者に広報していく

2 設置の理由

つくばエリアにおける普通科への進学ニーズが依然として高い傾向にあることから、つくばサイエンス高校の欠員解消に向けて2025 (令和7) 年度から普通科を設置し、つくば市の中学校卒業生数の増加等に対応

<志願・入学の状況> (科学技術科：6学級募集)

年度	募集定員	志願者数	志願倍率	入学者数	欠員数
2023 (R5)	240	72	0.30	88	152
2024 (R6)	240	68	0.28	77	163

※入学者数は、2次募集を含む

<中学校卒業生数の推移 (推計) >

県全体の中学校卒業生数 (推計) は大きく減少する一方、つくばエリア (エリア⑩：つくば市、守谷市、常総市、つくばみらい市) は増加傾向にある。 (単位：人)

卒業年 (各年3月)	2024 (R6) 年	2025 (R7) 年	2026 (R8) 年	2030 (R12) 年	増減 (2024→2030)
県全体	25,312	25,191	24,520	23,171	▲2,141
つくばエリア	4,238	4,405	4,306	4,715	477

問合せ先：教育庁学校教育部高校教育課 高校教育改革推進室
 電話：029-301-5204

IBARAKI ドリーム・パス事業について

1 趣旨・目的

高い創造意欲を持ち、リスクに対しても積極的に挑戦できるアントレプレナーシップ（起業家精神）を持った人財を育成するため、高校生等が、自分の夢や地域の課題解決に向けた企画・実践活動をプレゼンテーションする「IBARAKI ドリーム・パス事業」を実施

2 過年度からの活動について

継続活動事例	
石岡第二高等学校	イオンモール土浦「茨城県フェア」で開発品を販売
下館第一高等学校	第2回「ちくせいビアフェス」開催に向けて実行委員会を組織
勝田高等学校(卒業生)	商品化に向けたクラウドファンディングを実施中 他

3 選考方法の見直し・賞の新設について

2024 選考	
一次選考(書類審査)	全応募→ 66件 ・最終選考終了後に発表
二次選考(書類審査)	66件→32件程度
最終選考(面接審査)	32件程度→16件
選考終了後	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略チーム(16件)に認定証・参加賞を贈呈 ・一次審査通過50件を「NEXT50」認定、認定証・参加賞を贈呈 ・応募件数の最も多かった学校に「学校賞」を贈呈 ・その他の応募者全員に応募証明書・参加賞を贈呈

4 その他の変更点

- (1) 応募支援策の充実
 - ・起業家による講演や企画立案のワークショップを出張授業として学校で実施
 - ・スタートアップチャレンジ講座参加者に修了証を発行
- (2) 選考外チームへの支援
 - ・アイデアをブラッシュアップし、他コンテスト等への応募をサポート

5 令和6年度のスケジュール

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7.1月	大会後	
応募期間		選考会		実践活動					★	継続活動
6/3/月～7/31/水		9/8/日		9/13/金	10/19/土		12/3/火	1/23/木		
スタートアップチャレンジ講座		最終選考		STEP1	STEP2		STEP3	プレゼン大会		

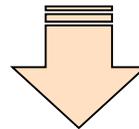
【問合せ先】茨城県教育庁総務企画部生涯学習課学習支援 担当 河野 TEL：029-301-5322（直通）

教職の魅力向上に係る取組について

教職の魅力向上に係る取組について

背景・課題

- ・ 県教育委員会と大学とが連携し、地域や現場ニーズに対応できる質の高い教師の継続的・安定的な養成・確保が不可欠
- ・ 教員の半数以上が高校生の頃までに教員志望を決定している一方で、大学在学中に教員志望をあきらめる学生もいる



- 将来の職業として、いかに教員を選択してもらうか=中高生の教員志望動機付け
- いかに教員になる意欲を持たせ続けるか=教員選考試験につなげるアプローチ

教職の魅力向上に係る取組について

令和6年2月教育長定例記者会見資料

県教委と大学の連携（例）

いばらき輝く教師塾の拡充

- 学校体験の実施
- 講義への大学教員の派遣
- 大学におけるワークショップの開催 ※高校生を対象とした取組も検討

公立学校へのインターンシップの受入拡大

- すべての校種（小・中・高・特）におけるインターンシップの受入促進
- 学校行事などへの参加体験の実施（例：運動会などの学校行事の運営支援）

高校への教育ゼミの設置

- 高校普通科への教育ゼミの設置（当面、各地域ごと計5校程度を想定※地元中学生の参加も併せて検討）
- 大学とのプログラムの共同開発
- 大学授業の提供



令和6年度の取組

- (1) 教師塾の対象者拡大 ➤ 対象を高校生にも拡大
- (2) 県立高校で教員志望者の養成 ➤ 県内4校で実施
- (3) 教職セミナー ➤ 教職に興味を持つ中高生にセミナーを実施

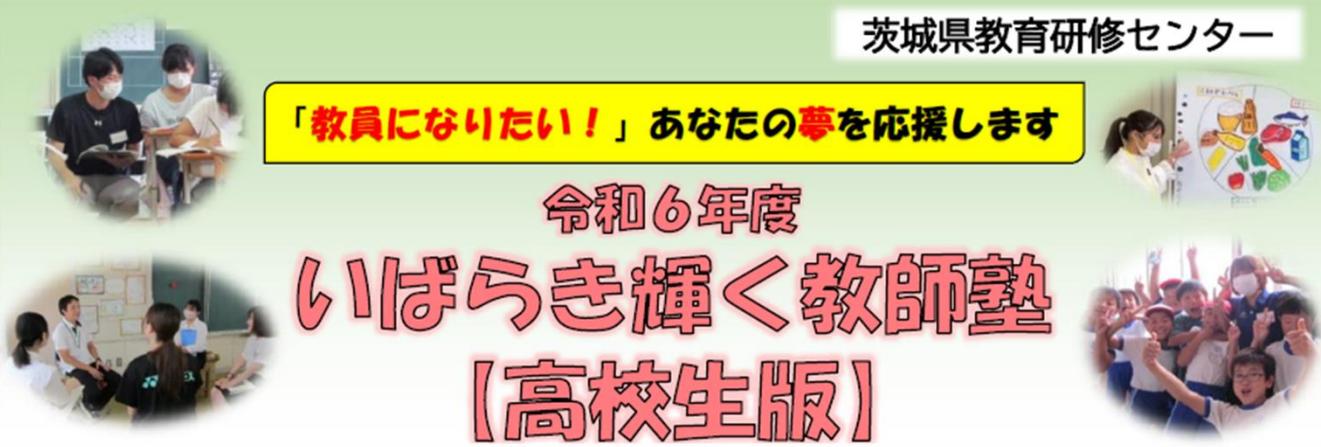
※インターンシップは引き続き促進

教職の魅力向上に係る取組について

(1) 教師塾の対象者拡大

- 県内の公立学校教員を目指す方を対象とした教師塾の対象者※に高校生を追加
※短大生及び大学生、大学院生、常勤講師・非常勤講師勤務経験者＋高校生（新設）

茨城県教育研修センター



「教員になりたい！」あなたの夢を応援します

令和6年度
いばらき輝く教師塾
【高校生版】

現場の先生たちの生の声が聴けます！教員をめざす仲間に出会えます。

● A班またはB班のどちらかに参加できます。

班	実施日	内容
A	8月20日（火） 9時30分～15時45分	・現職教員の体験発表 ・現職教員との交流
B	8月23日（金） 9時30分～15時45分	・高校生から見た教員の魅力

< 募集人数 > A班90人、B班90人
 ※定員になり次第、募集を締め切ります。
 < 募集期間 > 令和6年5月6日（月）～5月27日（月）



甲込フォーム

教職の魅力向上に係る取組について

(2) 県立高校における教員志望者の養成

- 教員の魅力を感じることでできる機会を設けることにより、生徒の教職や教員養成系大学への進路選択に対する意識を高め、教員を目指す人材を育成

【令和6年度取組状況】

高校名	事業内容
日立北	<ul style="list-style-type: none"> ○教員志望の大学生チューターとの対話 ○近隣の大学や中学校、小学校等を訪問する教育体験活動
太田第一	<ul style="list-style-type: none"> ○教員志望の大学生と教育課題等を話し合う「未来の教育ワークショップ」 ○教職の魅力を知る大学教授の講義及び模擬授業などを行う「教員キャリア講座」 ○教師の責務などを考え、大学生などとも対話する東北復興支援ボランティア
土浦第二	<ul style="list-style-type: none"> ○大学教授による今日的教育課題等に関する講義 ○教育系学部大学生との教育問題に関するディスカッション ○小中学生への夏季休業などでの学習支援
下妻第一	<ul style="list-style-type: none"> ○市内の小・中学校教員とのワークショップやディスカッション ○県内大学教育学部教授・学生の指導・助言によるA L型グループワークや教育事情に関する講義 ○県内大学教授・学生によるプレゼンテーション・スキルアップのオンラインゼミ ○都内教育大学で「教師教育の高度化」を学ぶ

教職の魅力向上に係る取組について

(3) 教職セミナー

- 教員という職業に興味・関心がある生徒を対象※に、教職の意義についての基本的な理解や認識、夢や希望を実現しようとする意欲的な態度など、望ましい勤労観、職業観を育むセミナーを開催

※ 対象生徒：中学生＋今年度から[高校生を追加](#)

【昨年度の内容】

- PRマンガやビデオメッセージの事前視聴
教員採用特設サイト掲載の教員PRマンガやPR動画を視聴し教員の仕事や魅力等について思いをふくらませる。
- 参集型、参集・オンライン型によるグループトークなど
生徒同士で自分の夢やその夢に向かって努力していること等を語り合ったり、生徒の教職に関する質問や疑問等について現職教諭等が答えたりする



昨年の教職セミナーの様子

【開催予定日・場所】

開催予定日	担当教育事務所	開催場所
11月2日(土)	水戸教育事務所	参集(水戸市内原市民センター)
11月9日(土)	県北教育事務所	参集・オンライン(日立市教育会館)
11月16日(土)	鹿行教育事務所	参集・オンライン(鹿行生涯学習センター)
	県南教育事務所	参集(土浦合同庁舎第一分庁舎)
	県西教育事務所	参集(県西生涯学習センター)

教職の魅力向上に係る取組について

【参考】令和6年度実施 茨城県公立学校教員選考試験の志願状況

○校種・職種別志願者数

小学校教諭	790名 ← 909名 (119名減)
中学校教諭	922名 ← 1,237名 (315名減)
高等学校教諭	610名 ← 771名 (161名減)
特別支援学校教諭	194名 ← 226名 (32名減)
教諭計	2,516名 ← 3,143名 (627名減)
養護教諭	358名 ← 368名 (10名減)
栄養教諭	37名 ← 47名 (10名減)
全体	2,911名 ← 3,558名 (647名減)

○試験会場別志願者数

水戸会場	1,802人 ← 2,088名 (286名減)	前年度比 86.3%
東京会場	655人 ← 1,121名 (466名減)	〃 58.4%
仙台会場	91人 ← 107名 (16名減)	〃 85.0%
名古屋会場	109人 ← 112名 (3名減)	〃 97.3%
大阪会場	224人 ← 112名 (112名増)	〃 200.0%
福岡会場	30人 ← 18名 (12名増)	〃 166.7%

東京会場の志願者が大きく減少していることから、自治体間の取り合いとなっている恐れ

→中高生など教員志願者の育成が急務

問合せ先:教育庁学校教育部教育改革課 採用担当
電話:029-301-5208

つくばサイエンス



茨城県立つくばサイエンス高等学校
2024 SCHOOL GUIDE

つくばサイエンスのグランドデザイン

豊かな人間性と科学する心を育てる

令和5年度教育目標



ROAD
TO
SCIENCE

目指す学校像

科学技術に関する探究活動を通して、
次世代の科学技術と社会を担う志を持つ人財を育成する学校
大学や企業、研究機関との連携を通して主体的かつ協働的な学びを推進する学校

育てたい生徒像

新たな価値を創造する「起業家精神」を持つとともに、様々な課題解決と
社会への貢献を志す生徒

具体的な方策

豊かな人間性と科学する心を育てる学び・取組

- 主体的かつ協働的な学びの中で、希望進路実現に必要な学力を育てる。
- 科学的な見方・考え方を働かせ、実体験を通して様々な事物に興味関心を持つとともに、新たな価値・技術を創り出す力を育てる。
- 自分の中の疑問点を大切に試行錯誤を通し、課題解決力とアイデアを具体化する力を養うことによって、未来を生き抜く力を育てる。
- 他者への礼儀や感謝の念、思いやりを持ち、よりよい人間関係を築く力を育てる。
- 国際社会の変化に柔軟に対応し、世界の中で自分自身がどうあるべきか、何ができるかについて考える力を育てる。

学校長より



Society5.0時代の到来が、社会や生活を大きく変えていくことが予測されている中、問題発見・課題解決的な学びの充実が求められています。

本校では、科学技術に関する教科横断的な学びや、大学レベルの実験設備を活かした探究的な学びを実践し、新たな価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探究力を育みます。

皆さんが抱く「こんなことが知りたい」といった思いは、皆さんの未来を形作っていきます。私たちは、皆さん一人一人の「こうありたい」という思いを確信に変え、将来の夢の実現を全力で応援していきます。

茨城県立つくばサイエンス高等学校長
久松 政信

本校の特色

本校のあるつくば市は、国の研究・教育機関をはじめ、およそ150の民間研究機関・企業が立地しており、2万人に迫る研究者を有するわが国最大の研究開発拠点となっています。このような環境の中で、研究者や高度技術者を目指す生徒の学びの場として2023年4月に開校しました。

大学レベルの設備を備えた校内での学びだけでなく、大学や研究機関、企業などと幅広い連携をすることで、他校にはない特色ある、質の高い学びを実現していきます。

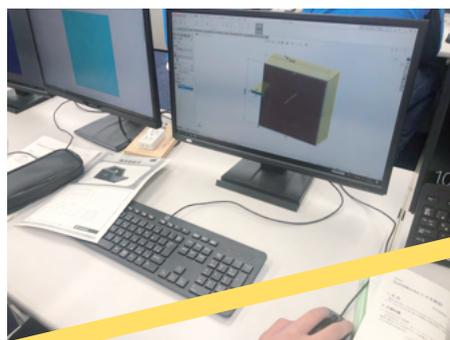
最先端の科学に触れ、自分の力で課題を発見・解決能力を高め、科学の力で社会に貢献したいと思っているあなたにぴったりの学校です。

つくばサイエンスの学び

1年次

○全員が同じ科目を履修

- ・4つの領域につながる基礎力の養成
- ・大学進学を見据えた基礎学力の養成
- ・科学国際セミナーによる広い視野と専門的な見地の育成



3年次

○専門領域の学習の深化

- ・理系大学を意識した大学入試対策
- ・より高度で専門的な領域学習
- ・自分の研究テーマをより深く探究できる進路の実現

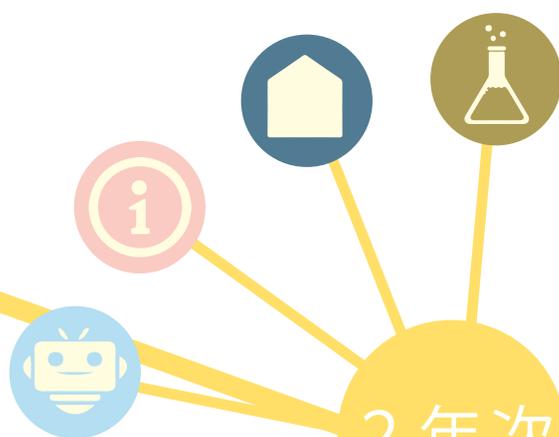
大学進学
研究者
高度技術者



2年次

○専門領域の学びの開始

- ・希望に応じ、4つの領域から選択
- ・授業を中心とした学力と応用力の養成
- ・自らテーマを設定し、科学を利用し課題解決をはかる「課題研究」
- ・専門的な領域の学習とプログラミング学習

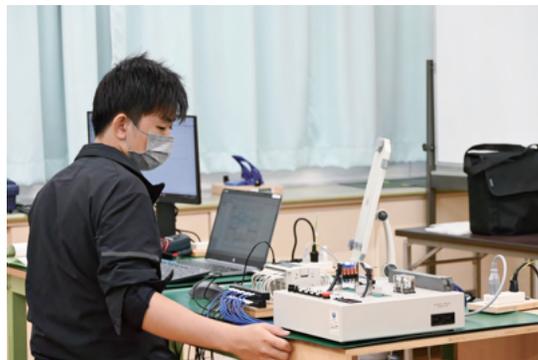


科学技術科

科学技術科には4つの領域があります。1年次はすべての領域を学び、2年次から自分の好きな領域を選択して学びます。また、1年次には第一線で活躍されている研究者や技術者を招き、最新の科学を学ぶ科学国際セミナーを実施しています。

ロボット領域

ロボットに関する知識・技術として、数学や物理学、機械要素、機構学、センサ技術、ロボット制御、設計技術などを幅広く学び、宇宙・農業・医療など様々な分野と融合するロボティクス分野を科学的に探究する。



情報領域

プログラミング技術を含むコンピュータに関する知識と、電子回路の設計・製作、ネットワークや無線通信の技術を学び、日常生活にIoTやAIが結びつくために欠かせない情報技術分野を科学的に探究する。



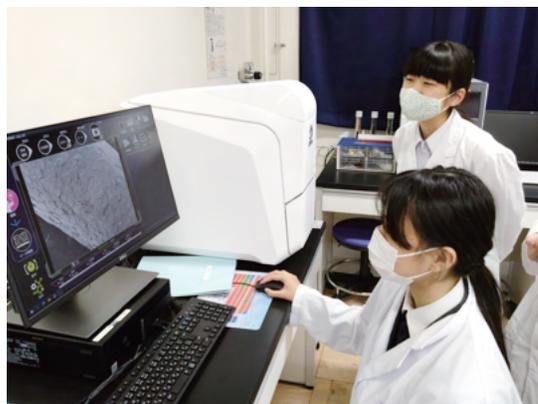
建築領域

建築に関する知識や技術を学び、「用（機能性、快適性）・強（耐久性）・美（芸術性）」を、VRや3DCADなどのICTを活用することで、科学的に探究する。



化学生物領域

化学・生物の基礎と、環境化学、微生物の活用技術、植物バイオテクノロジーなどの応用知識・技術を幅広く学び、環境、エネルギー、農業、食品など様々な分野と融合する化学・生物分野を科学的に探究する。



カリキュラム

自己探究・・・幅広い学びの中で、自身の強みや興味・関心を知る。

時数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	現代の国語	地理総合		数学Ⅰ	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	美術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	科学国際セミナー「道徳」	工業情報数理	科学技術総論	工業技術基礎																LHR
	2	2		3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	3	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1

自己研鑽と社会探究・・・専門的な学びの中で、自己を高め、社会との関わりを考える。

時数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
2年	言語文化	公共		数学Ⅱ	数学B	化学	物理/生物	体育	保健	家庭基礎		英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	プログラミング技術	領域実習	領域概論Ⅰ	課題研究																	LHR
	2	2		3	2	2	2	2	2	1	2	3	2	2	2	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	3	3	3	3	1	

自己飛躍と未来探究・・・発展的な学びの中で、将来を選択し、未来を創造する。

時数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
3年	国語探究	歴史総合		数学Ⅲ	数学C	化学	物理/生物	体育		英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	自由選択	領域実習	領域概論Ⅱ	課題研究																			LHR
	2	2		3	2	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1

- ・「科学国際セミナー」は、「総合的な探究の時間」の別称です。
- ・「工業情報数理」は、「情報Ⅰ」の代替科目です。
- ・「領域概論Ⅰ」、「領域概論Ⅱ」、「領域実習」、「課題研究」は、4領域から1領域選択して履修します。
- ・「自由選択」は、言語探究、アカデミック・ライティング、文学探究、数学特論α、数学特論β、物理探究、化学探究、生物探究、美術探究、基礎英語、応用英語、コンピュータシステム技術、領域概論Ⅲより選択。

令和5年度科学国際セミナー



天野 真也 氏

株式会社 FA プロダクツ代表取締役会長
ロボコム株式会社 代表取締役

「いま、ロボットシステム
インテグレータが面白い！」



マッキン
ケネスジェームス 氏

東京情報大学
総合情報学部 総合情報学科 教授

「情報分野の可能性と今後の
展望」



妹島 和代 氏

建築家
ミラノ工科大学
横浜国立大学大学院 Y-GSA 教授

「環境と建築」



ヤクルト中央研究所

「研究者としての仕事」

高大連携 宇宙探究セミナー (チャレンジ・プロジェクト)



宇宙探求セミナーは、人工衛星や宇宙工学関係の実験・体験セミナーです。領域を超えて全生徒を対象として、定期的に行っています。領域や専門の枠を超え、グローバルな視野と様々な社会課題を見つめ、自分の探究活動や課題研究に発展させます。

講師

筑波大学准教授

亀田敏明氏

工学博士 (宇宙工学)

岩田敏彰氏

中高連携 つくばサイエンストレーニングプログラム

Tsukuba-STP



1 オンライン講座 (R4開始)

本校オリジナル動画にて、探究活動に取り組もう！ <https://sites.google.com/view/tsukuba-stp/home>



振り返りシートを
高校に提出すると
メッセージが
返ってくるよ



2 体験講座 (R5開始)

本校オリジナル動画に関連した講座を、本校に実際に来て体験しよう！

3 探究ワークショップ (R6開始予定)

体験講座より一歩進んだテーマのもと、中学生と高校生がグループでの実験・実習・ディスカッションなどに協働で取り組み、新たな気づきやより良い学びを生み出そう！

つくばサイエンスでの生活

8:40 SHR

8:50 1～3時限目 (50分授業)



11:40 昼休み・清掃

12:45 4～7時限目 (50分授業)



16:35 SHR

16:40 放課

行事予定

4月 入学式 対面式

5月

6月 スポーツフェスティバル

7月

8月 夏期講習

9月 課題研究発表会

10月 文化祭

11月

12月 修学旅行 冬期講習

1月

2月

3月 卒業式

1年次通年 科学国際セミナー

部活動

硬式野球 サッカー バasketボール
バレーボール ハンドボール バドミントン
卓球 陸上競技 剣道 弓道 自転車競技
科学技術 吹奏楽 美術 書道 漫画研究

在校生の声

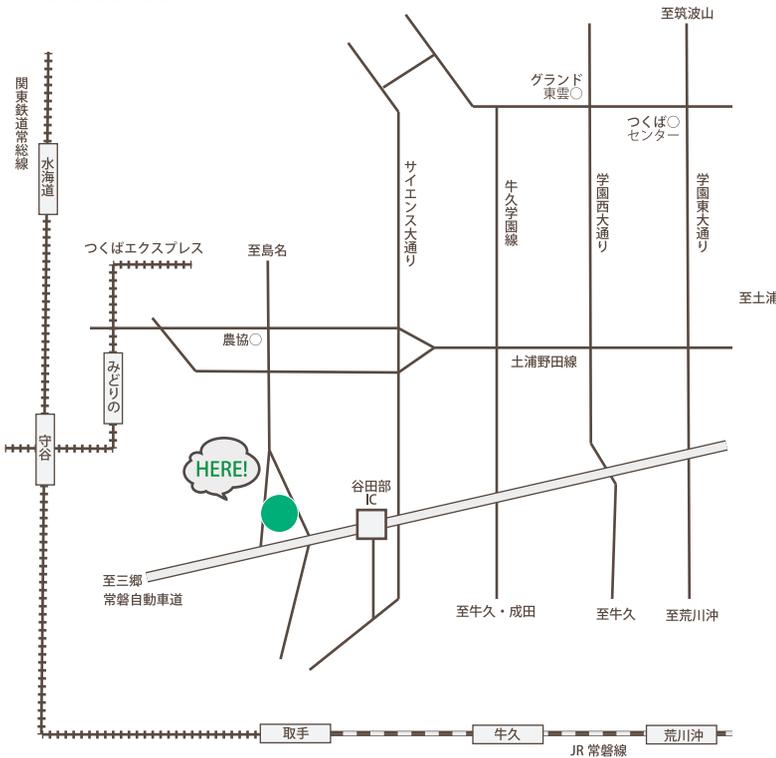
私はつくばサイエンス高校のカリキュラムに惹かれて強く志望しました。「科学国際セミナー」では、ノーベル物理学賞を受賞された天野浩先生や世界的に有名な建築家である妹島和代先生など、各分野の最先端を走る方々の話を聞くことができました。授業中に分からないことがあれば放課後の時間を使って先生方がわかるようになるまで熱心に教えてくれます。1日の授業時間は他の学校より多いですが、その分大学進学を目標としている人やいろいろな経験をしたい人には、とても素晴らしい学校だと思います。(工藤想礼・取手二中卒)

つくばサイエンスは夢を目指すあなたのために、先生方が授業を工夫し興味深いセミナーや課外授業をたくさん用意してくれています。私はこの学校に入学してから、クラスの人達とも仲良くなり、授業も楽しく、毎日学校に行くのが楽しみです。理系の勉強が苦手でも、この学校の楽しい授業で少しずつその面白さ、興味深さに気が付くことができると思います。(渋谷マヌエラ・牛久三中卒)



交通アクセス

MAP



つくばエクスプレス

○みどりの駅より

徒歩 30分

関東鉄道バス

牛久駅行

農林団地土浦駅行 5分

谷田部四つ角下車 10分

谷田部窓口センター行 10分

つくばサイエンス高校前下車

つくバス

JR 常磐線

○土浦駅より

関東鉄道バス

水海道駅行 65分

谷田部四つ角下車 10分

○荒川沖駅より

関東鉄道バス

つくばセンター行 10分

並木団地南下車 乗り換え

みどりの駅行 25分

谷田部四つ角下車 10分

○牛久駅より

関東鉄道バス

みどりの駅行 30分

谷田部四つ角下車 10分

○取手駅より

関東鉄道バス

谷田部車庫行 50分

つくばサイエンス高校前下車

関東鉄道常総線

○水海道駅より

関東鉄道バス

土浦駅行 25分

谷田部四つ角下車 10分



茨城県立つくばサイエンス高等学校

〒305-0861 茨城県つくば市谷田部1818

TEL 029-836-1441 FAX 029-836-4700 HP <https://www.tsukuba-science-h.ibk.ed.jp/>



歴史館まつり

学んで、遊んで、楽しんじゃおう！

2日間 / 入場無料

令和6年度 2024年 6/1 Sat・2 Sun 10:30-15:00

Day1 6/1(土)

Day2 6/2(日)

講堂	襖の下貼り文書はがし 歴史資料課 10:30～15:00
	よろいかぶと体験 学芸課 10:45～12:45 当日抽選
本館一階ロビー	ミニ移動博物館 ミュージアムパーク 茨城県自然博物館 10:30～15:00
	KOUTOKU マルシェ in 歴史館 水戸高等特別支援学校 10:30～15:00
	作業製品展示 水戸飯富特別支援学校 10:30～15:00
旧水海道小	“昔の教科書の工作” を作ってみよう！ 行政資料課 10:30～15:00
	学校生産物販売 水戸農業高等学校 10:30～12:30
旧水農	銅板の 表札・折り鶴体験 有料 茨城県板金工業組合 10:30～15:00
	子ども安全免許証を つくろう JAF茨城支部事務所 10:30～15:00
正門付近	はたらく建設機械展示会 コマツ茨城(株)・(株)イバジュウ 日立建機日本株式会社 10:30～15:00
	クレーン車展示会 (株) 鉦田 クレーン工事 10:30～15:00

双宜庵	高校生によるお茶会 大成女子高等学校 10:30～15:00
	図録・子ども向け グッズ販売 管理課 10:30～15:00
	色を楽しむ 雅なネイチャーゲーム みどネイチャー ゲームの会 13:00～15:00 有料
	おもしろ体験広場 水戸生涯学習センター 10:30～15:00
	ミニ機関車乗車・ トロッコ運転体験 有料 鉦田駅保存協会 10:30～15:00
	モンキーブリッジ体験 ボーイスカウト 水戸第2団 10:30～15:00
庭園	バルーンアートで遊ぼう ばるーん・ レインボー 10:30～15:00
	はにわづくり体験 有料・ 整理券あり はにわの西浦 10:30～15:00
	タイルアート プレート作り 有料 (株)アート フィールド 10:30～15:00
	楽しいラタン手芸 有料 ラタン手芸ミント (長谷川藤工芸教室) 10:30～15:00
	雑貨マーケット・ クラフト制作体験 有料 吟遊紙人 10:30～15:00
	食品等販売 茨城県調理 技能士会 10:30～15:00

講堂	歴史館のお仕事体験 歴史資料課・ 行政資料課 10:30～15:00
	古文書相談会 歴史資料課 13:00～15:00
旧茂木家	古民家解説 学芸課 ①11:00 / ②14:00
旧水海道小	旧水海道小学校解説 教育普及課 ①11:00/②11:30 (歴史館ボランティア) ③14:00/④14:30
	歴史館まつり スペシャルコンサート 水戸市立常盤小学校 12:15～12:45 茨城県警察音楽隊 13:00～13:45
旧水農	海の生きものと ふれあおう アクアワールド 茨城県大洗水族館 10:30～15:00
	カブラ(フランスの 積み遊び)で遊ぼう 認定NPO法人 水戸こどもの劇場 10:30～15:00
正門付近	パトカー展示会 水戸市警察署 10:30～15:00
	消防車両展示会 水戸市消防局 北消防署 10:30～15:00

本館一階ロビー	作業製品展示 水戸飯富特別支援学校 10:30～15:00
	勾玉づくり体験 有料・ 整理券あり 教育普及課 10:30～15:00
	図録・子ども向け グッズ販売 管理課 10:30～15:00
	歴史体験(わらじ作り・ 拓本体験など) 常陸大宮市 歴史民俗資料館 10:30～15:00
	チャレンジランキング大会 学校レクレーション 研究会 10:30～15:00
庭園	モンキーブリッジ体験 ボーイスカウト 水戸第2団 10:30～15:00
	バルーンアートで遊ぼう ばるーん・ レインボー 10:30～15:00
	はにわづくり体験 有料・ 整理券あり はにわの西浦 10:30～15:00
	フリースロー 茨城口ポッツ 10:30～15:00
	雑貨マーケット・ クラフト制作体験 有料 吟遊紙人 10:30～15:00
	食品等販売 茨城県調理 技能士会 10:30～15:00

※イベントの内容・時間・場所は変更になることがあります。※雨天時は一部中止または内容を変更します。※各種イベントについては一部有料のものもあります。



茨城県立歴史館 〒310-0034 水戸市緑町2-1-15
Tel.029-225-4425

交通案内

公共交通機関のご利用にご協力ください。茨城交通バス(水戸駅北口4番のり場「桜川西団地」など借楽園方面行き乗車10分、「歴史館借楽園入口下車」、徒歩2分。常磐自動車道水戸インターから約7km、車で15分

主催：茨城県立歴史館 後援：水戸市、水戸市教育委員会

URL <https://rekishikan-ibk.jp/>

詳しくは
歴史館HPから



